



東っ子だより

平成22年9月21日 第7号

村松東小学校 五泉市石曾根8074番地2

TEL 0250-58-6302 URL <http://higashi.muramatsu.ed.jp/>

全校道徳授業参観



1年2組の授業

9月13日に行われた全校道徳授業参観に、多くの保護者の皆様、地域の皆様からおいいただきありがとうございました。村松東小学校では、学力向上はもちろん、「自分のよさを認め、思いやりの心をもつ子供の育成」も大切にしています。今回は「あいさつ」にかかわる授業を公開しました。1年2組の教室では、「日本語や英語であいさつができるように」練習していました。DVDの音楽に合わせて発音を練習した後、おうちの人と一緒にあいさつをしてみる学習を行っていました。おうちの人と一緒に学習したこともあってか、子どもたちもおうちの人も笑顔で活動していました。学習が終わった後も、英語のあいさつを口ずさむ子どもの姿が見られました。



3年1組の授業

3年1組では、「いいあいさつを体験することで、進んであいさつができるように」していました。最初にあいさつの仕方を身に付けた後、おうちの人と一緒に「いいあいさつリレー」を行いました。知らない友達のお母さんやお父さんに恥ずかしがらずにあいさつする3年生の姿が多く見られました。また、「これからもいいあいさつをしていきたいです。」という感想を発表していました。

5年生は、学年合同で「あいさつの大切さ」について考えました。昔は「会ったときは、笠をぬげ」ということわざがあり、「とにかくあいさつをする」という習慣がありました。このことから、「なぜ昔の人はあいさつをしたのか。なぜあいさつを大切にしたのか」考えました。子どもたちは、「うれしくなる」「人と人のかかわりあうきっかけになる」「話がしやすくなる」「仲良くなれる」等の意見がでました。授業を終え、子どもたちは次のような感想を書いていました。

- ★普段はなにげなくしている「おはよう」「こんにちは」には意味が込められていることが分かりました。
- ★今日初めてあいさつをする意味やあいさつの名前の由来が分かりました。あいさつをすると、気持ちがよくなったり、仲よくなれたりすることが分かりました。
- ★今までそんなに心を込めてあいさつはしなかったけど、これからは心を込めてあいさつをしようと思います。

また、おうちの人からも感想をいただきましたので、ご紹介します。
☆挨拶をする＝常識と思ってしていますが、気遣いや思いやりという意味を知り、明日からはもっと気持ちを込めて挨拶をしようと思いました。
☆誰かに会ったら、挨拶はするもんだという考えでいました。今日の授業で相手を思いやることや挨拶の元の意味を考えることができました。明るく元気な挨拶+思いやりの心でさらに良いコミュニケーションができるように親としても心掛けたいです。

今回の道徳授業参観は、いかがだったでしょうか。あいさつについておうちの方々と一緒に考えることができ有意義な参観になりました。あいさつは学校と家庭・地域が一緒になって取り組むことで挨拶の輪が広がり、あいさつ響く村松東小学校になります。今後とも一緒になって子供たちを育てて行ききたいものです。



5年生の授業

9/10 村松東小学校開校記念日

9月10日は、村松東小学校開校記念日です。明治8年9月10日に川内校第3分場として開校して以来、今年で135年目になりました。今回は、菅名小学校の卒業生「菅 伸男さん」から昭和20年前後の学校の様子や生活の様子についてお話をいただきました。現在の生活との違いに驚きながら、興味をもちながら聞く子どもたちの姿が多く見られました。お話くださったことを一部紹介します。



戦時中や終戦後は、食べるものがほとんどなくいつもお腹をすかせていました。食べ物がなかったのじやがいもやかぼちゃ、さつまいもなどを食べるが多かったです。お米は作ると家族の人数分だけの量はもらえましたが、その他のお米は抛出しなければならなかったの、どの家も自分の家で食べるのが精一杯でした。学校では、田植え休みや稲刈り休みなどがあり、農家の子どもは家の仕事を手伝っていました。農家でない子どもたちは、「おち穂拾い」や「いなごとり」をしていなごは学校にもってきました。いなごは学校でゆでた後、売り、売ってできたお金で本を買いました。家に帰ってからの遊びは、野球をしていました。でも、今みたいな立派な道具は一つもありませんでした。バットもグローブもありませんでした。ボールは、春に採れるゼンマイのわたを丸めて糸でまいてボールとして使いました。冬は、スキーをやって遊びました。八幡さまの近くに50メートルほどの山があったのでそこで滑りました。今のようなワックスはなかったの、ろうそくの燃えかすを集め、それを溶かしてスキーの板にぬりました。（※当時、使っていたろうそくのかすを溶かしてスキーに塗る道具を子どもたちに見せてくださいました）ろうそくのかすは、お寺さまに行き集めました。とにかく、ものがなかった時代だったので、こどもたちはみんな一つのことを大切にしていたり、使っていたりしていました。食べ物も大切にしていました。米一粒も残すことはありませんでした。今は、当時と比べるととても幸せです。食べ物もたくさんあります。着るものもたくさんあります。勉強もできます。教科書もあります。幸せにしているのは、家族や友達のおかげですので、感謝の気持ちを忘れないでください。



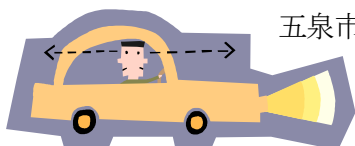
PTA教養部主催 新発田自衛隊音楽クラブ演奏会

今年度は、新発田自衛隊音楽クラブの方々をお招きして、演奏会を開きました。子どもたちに馴染みの曲を中心に演奏してくださいました。曲の途中で楽器の紹介もしてくださり、それぞれの楽器の特徴による音色の違いを聴くことができました。生の演奏を聴くことがなかなかない子どもたちにとってとてもよい体験となりました。準備をくださったPAT教養部の皆様に感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。



秋の交通安全運動・五泉市あいさつ運動が始まりました

今日から秋の交通安全運動が始まりました。合わせて、五泉市あいさつ運動も始まりました。これからどんだん夕暮れが早くなってきます。暗くなるにつれて、交通事故も増えてきます。子どもたちには、飛び出しは絶対にしないように、左右の確認をしてから道路をわたるように、そして、道路横断の際に止まってくださったドライバーの人に会釈するなど指導をしています。ご家庭でもこの秋の交通安全運動に、五泉市あいさつ運動に合わせてお子さんにお話してください。交通事故ゼロを目指して



いきましょう。